

家庭教育支援チーム

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	稲敷市家庭教育支援チーム (呼称:ニコニコサポート)
②活動拠点	稲敷市江戸崎中央公民館
③活動範囲	稲敷市内全域
④組織体制	9人 主任児童委員8人、元教員(元主任児童委員)1人
⑤活動開始年度	令和元年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 稲敷市教育委員会生涯学習課 社会教育主事 安部 由邦 (TEL)029-892-2000 (E-mail)syougai@city.inashiki.lg.jp

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<input type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供 <input type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり <input checked="" type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に向いて届ける支援) <input checked="" type="checkbox"/> 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input checked="" type="checkbox"/> 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input checked="" type="checkbox"/> その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input checked="" type="checkbox"/> その他(保護者依頼に応じた登校支援)
②活動対象 (複数チェック可能)	<input type="checkbox"/> 乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(高学年) <input checked="" type="checkbox"/> 中学生 <input checked="" type="checkbox"/> 高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施

<p>③活動内容</p>	<p>【具体的な活動内容】</p> <p>課題を抱え、保護者向けの学びの場や相談の場などに自ら足を運ぶことが難しい保護者に、家庭教育支援員が家庭を訪問する支援を行い、保護者への支援を通じて子どもの育ちを支えていくことを目的とする。</p> <p>具体的には、以下の3点に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 訪問型家庭教育支援チームによる家庭への訪問、家庭教育の支援 ・ 家庭教育の支援に関する情報の収集及び提供(学校を中心に) ・ 家庭教育に関する相談体制の整備(子育て相談) <p>「いつでも、どこでも」をモットーに、気軽に相談できる場の提供をめざしている。子育てで、不安や悩みがあれば、ともに考え寄り添い、学校や地域とのつながりづくりや専門機関との橋渡しをお手伝いしている。</p>
<p>④活動の成果 (活動実績がある場合)</p>	<p>学校からの要望により、外国籍の保護者、中学生の不登校生徒や小学生の登校しぶりの児童の家庭を支援員と外国語通訳者、事務局担当で訪問している。外国籍の母親から母国語で様々な悩みを聞き、不安を取り除くことができた。</p> <p>中学生の子の不登校傾向が続き、母親も就労や健康状況に問題を抱えていたため、焦りや不安、衝動的な怒りの言動を示すなど、精神的に不安定になる状況が見られた。母親の子育てに対する考え方を改善し、親子間での対立も解消された。また、生徒への登校支援を通して、母親の不安も解消し、精神的に安定させることができた。現在は、生徒が自信をもって登校し、高校進学を目指し日々努力している姿を保護者、支援員共々うれしく思っている。</p>
<p>⑤活動財源 (複数チェック可能)</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(事業名:地域における家庭教育支援基盤構築事業)</p> <p><input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 地方公共団体単独事業として実施</p> <p><input type="checkbox"/> 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)</p> <p><input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ()</p>